

上越市立谷浜小学校 5・6年生

にじいろ&つばさ

令和5年10月号

HPで活動の様子を
紹介しています。



上越市親善陸上大会

4日(水)に行われた上越市親善陸上大会に6年生が出場しました。往きのジャンボタクシーの中では、「緊張する」「大丈夫かなあ」など、不安を口にしていました。しかし、競技が始まると真剣に取り組み、良い結果を出せた人が多かったです。テントは、宝田小と直江津南小の間にありました。あいさつくらいしか交流できませんでしたが、いつもとは違う人たちに囲まれて過ごしました。引率が1名だったのですが、6年生は自分たちで考えて行動してくれていたのが、トラブルなく帰ってくることができました。



学校に戻ってきてから5年生に向けての一言を求めると、「陸上競技場は、とても走りやすい」「100Mは、直線だからいいタイムが出る」「長距離は、前の人についていくことが大事」「(自分ができるか不安だったけれど)周りのみんなもできないから心配ない」などを口々に話していました。疲れたようでしたが、満足感がうかがえる笑顔がたくさん見られました。

学校で留守番をしていた5年生でしたが、「静かに頑張っていた」「給食は協力して準備をしていた」と他の職員からほめられました。



たにはまラン

12日は、足元が悪く、延期した「たにはまラン」。13日は、天候にも恵まれ、参加者全員が完走することができました。多くの子が昨年のタイムや今年の練習よりも、記録を伸ばすことができました。1人1人がこれまで体力づくりを続けてきた成果を出すことができました。



里神楽見学をしました

13日は長浜の阿比多神社のお祭りでした。5・6年生は、長浜会館で「里神楽」を見学させていただきました。今年の豊作を神に感謝する神事と里神楽を含めて、お祭りであるということを改めて確認することができました。神社や里神楽について説明していただきながら見学し、楽しませていただきました。また、舞台に引き出され神楽に参加した人がいたり、たくさんお菓子をいただいたりしました。大変有意義な時間になりました。



阿比多神社宮司様から教えていただきました。

里神楽の講演をお聴きしました

17日に西横山白山神社宮司様から桑取・谷浜地域の歴史や文化と里神楽の関係についてお話していただきました。里神楽や桑谷の素晴らしさ、他地域や海外との交流などのお話を、子どもたちはメモを取りながら熱心に聞いていました。その後、映像や舞台の図を見ながら里神楽の演目や動きなどを教えていただきました。

先日、演目の希望調査を行いました。子どもたちの思いを大切にしたいと思いますが、いくつかの演目に人気が集まっていますので、第1希望にならない人もいます。経験のある6年生の意見を優先に宮司様と相談しながら決めていきたいと思っています。

